

1



ウミガメ-地元の魅力-を 活かした地域貢献

三重県立紀南高等学校
東紀州学履修生

②紀南高校の授業の特徴



★地域 = 学びのフィールド

「地域産業とみかん」

「郷土文学」

「食文化」

「インターンシップ」など



⇒地域と連携した授業を多数開講

③東紀州学とは①



東紀州地域の歴史・文化・産業を学ぶ

⇒地元への理解を深める
地域の発展に貢献する方法を考える

紀南高校にしかない科目(学校設定科目)

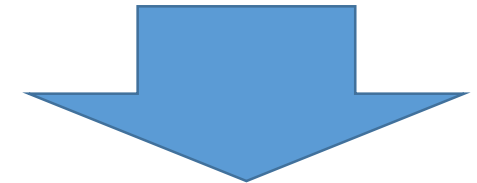
④東紀州学とは②



- ・ 東紀州の歴史的な場所に
実際に行き、観察
- ・ 東紀州で活躍されている
人にインタビュー

レポート
ポスター
スライド

にまとめる



東紀州の発展に貢献する

⑤ 1学期中に学んだこと



① 紀州犬

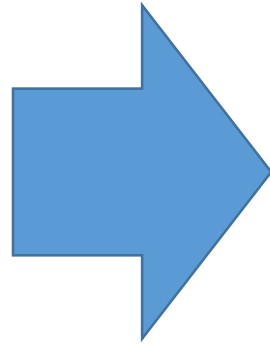
紀州犬の里
※紀州犬＝狆犬

② 市木木綿

③ 御浜町の海側 と山側の比較



⑥紀州犬について学んだこと



猟犬
＝気性が荒い

人間に
親しみながら
成長すれば

ペットとしても
飼える

⑦2学期 - 課題解決型学習

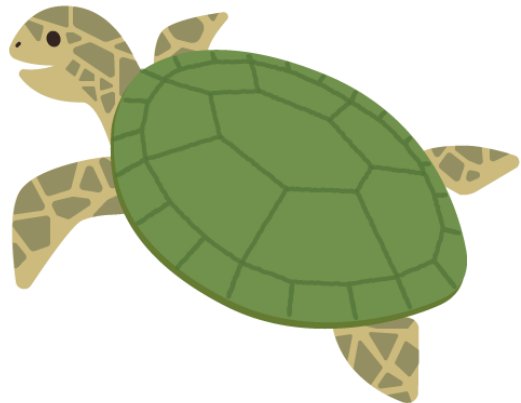


各グループがテーマを設定

1班：御浜町の海側と山側の比較

2班：紀州犬

3班：ウミガメ



身近な存在
⇔よく理解していない

⑧ウミガメ公園様・三重大学様との連携



専門家からのアドバイスが必要



三重大学
MIE UNIVERSITY



ウミガメ・スナメリ
調査保全サークル
「かめっぷり」

⑨ウミガメ公園 石本社長



★ウミガメ公園

- ・「道の駅」＝観光客が楽しむ

&

- ・ウミガメの保護・啓発活動



ウミガメ公園は、
「東紀州地域の魅力発信基地」
ということがわかりました！

⑩ウミガメ公園 伊藤飼育員

★ウミガメ公園

- ・園内での飼育活動
- ・園外での調査保全活動
- ・ウミガメの特徴



ウミガメは一生のほとんどを
海中で過ごすため、
研究するのが難しいそうです！



①三重大大学 「かめっぷり」



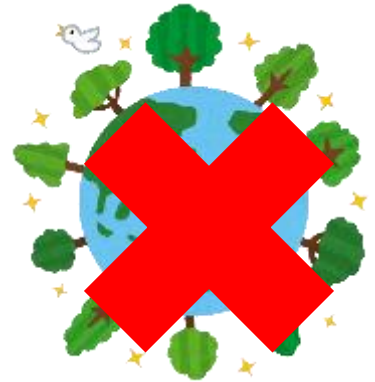
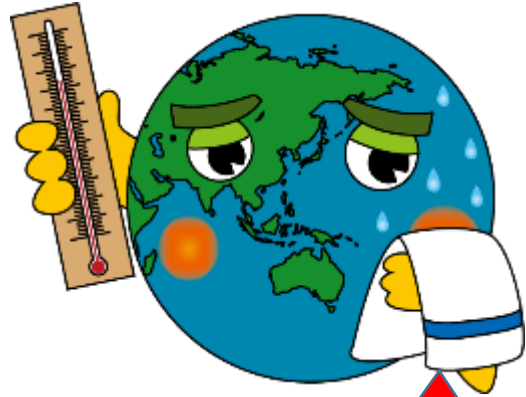
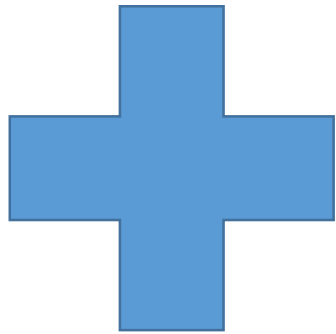
★かめっぷり

- ・ ウミガメの調査保全活動



専門性の高さに
驚かされました…

12 仮説

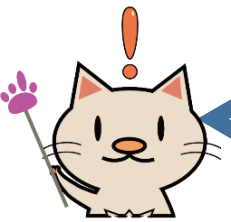


卵の周りの
土の温度で
オス/メスが
決まる

地球温暖化
異常気象

【仮説】

地球温暖化
⇒ ウミガメの雄雌比率の変化
⇒ 生態系への影響



私たちはここに
着目しました！

⑬研究計画案①



【仮説】 地球温暖化
⇒ウミガメの雄雌比率の変化
⇒生態系への影響

仮説を立てたのはよいものの…
今後の見通しは不透明



⇒まずはウミガメについて詳しくならなければ!
★ウミガメ公園様・かめっぷり様から学ぶ
★フィールドワーク

14 研究計画案②

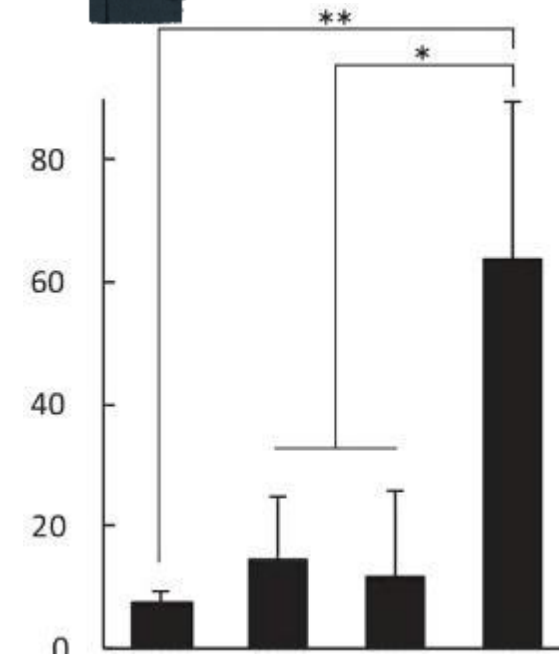


【仮説】 地球温暖化
⇒ウミガメの雄雌比率の変化
⇒生態系への影響

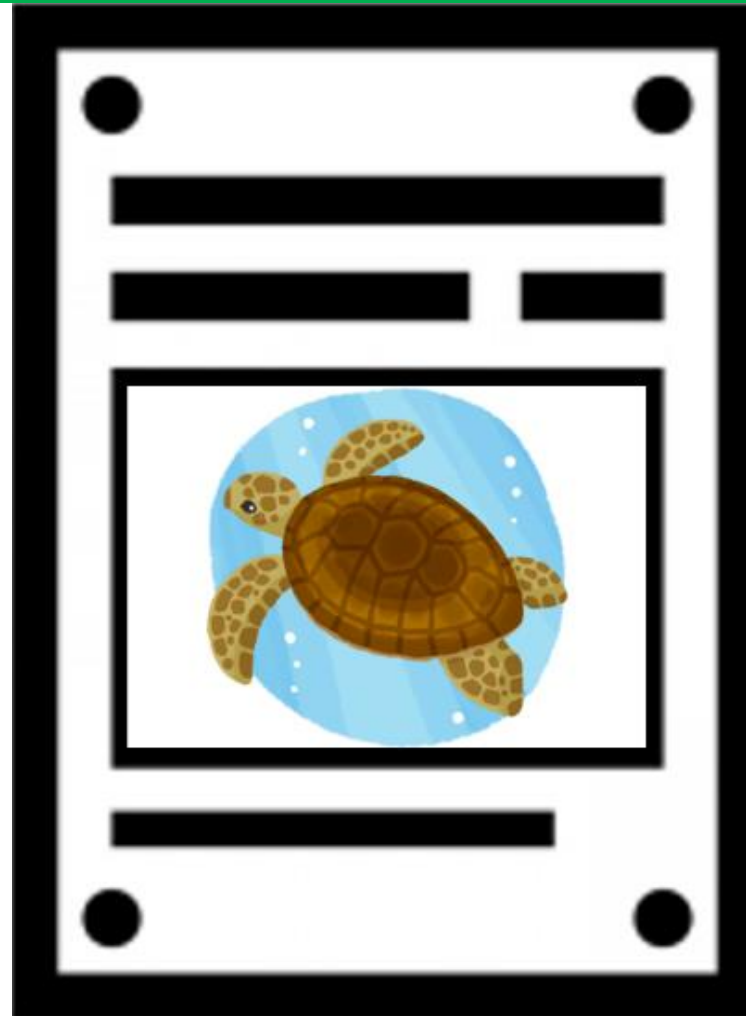
★紀宝町役場の方へのインタビュー



★高校生/地元の方々へのアンケート



⑮研究計画案③ - ポスター作成



ウミガメを題材に環境保全を
訴えるポスターを作成

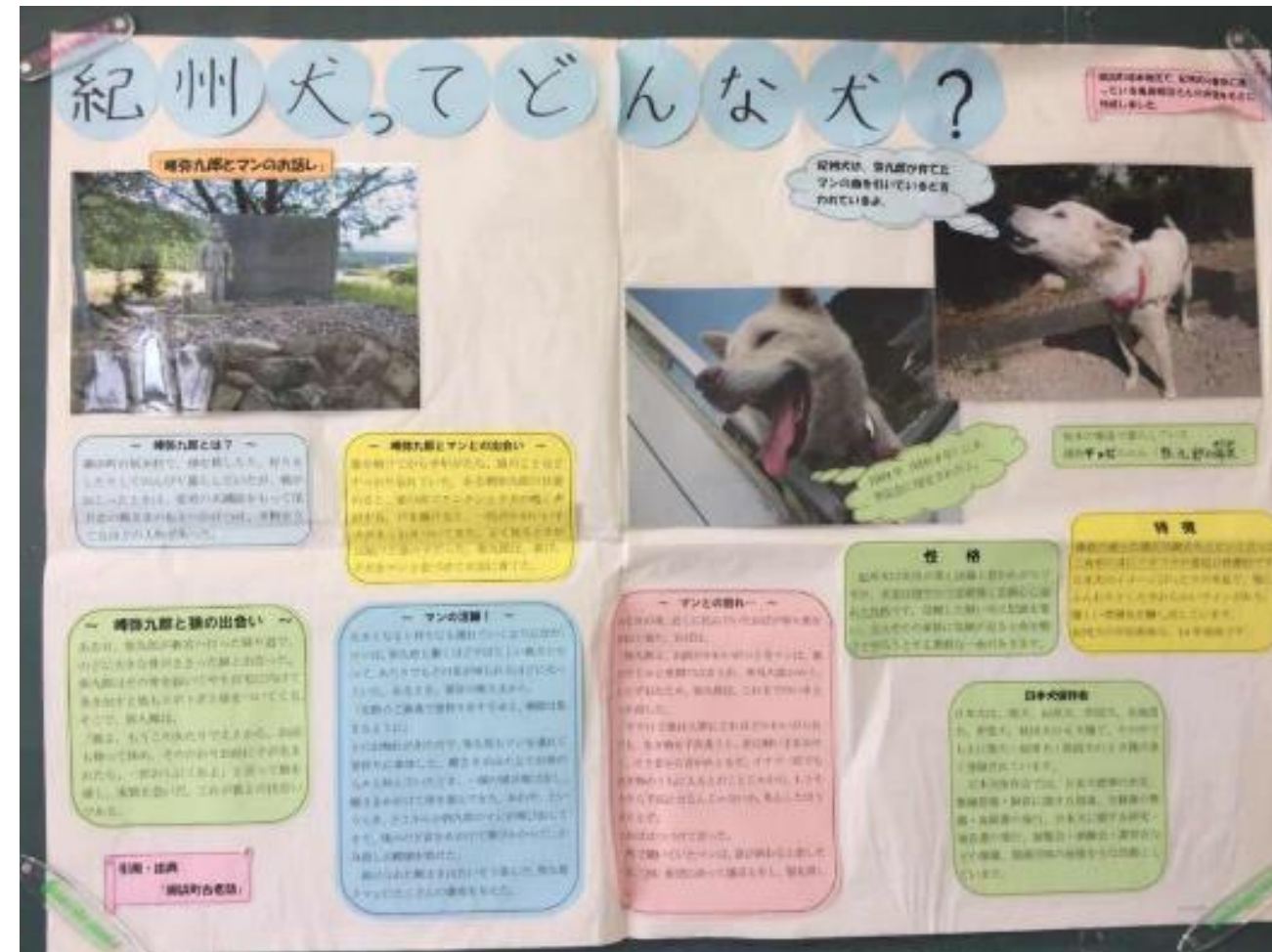
⑩研究計画案④ - 文化祭



グループで検討 ⇒ 文化祭で研究計画を掲示



昨年度の展示



一昨年度の展示